

歴史博物館中期経営目標取組状況(令和6年度)

中期経営目標(実施期間 R5～R9)
①利用者数を5年間で5%増加させます。
②利用者アンケートによる満足度を5年間で98%に高めます。
③利用者1人あたりの一般財源投入額を5年間で5%削減します。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値	実績値(R6)	中間目標値(R7)	最終目標値(R9)
①利用者数	160,715人	122,531人	165,500人	169,000人
②利用者アンケートによる満足度	97.0%	98.9%	98.0%	98.0%
③利用者1人あたりの一般財源投入額	725円	878円	703円	689円
④				
⑤				

2 令和6年度における主な取組内容

(1)施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取組

- ・入館者の増加を図るため、旧来の広報手段(ポスター、チラシ)に加え、SNSによる広報や、ネット上の媒体を積極的に活用した。
- ・特別展をはじめ、ゼミナールや各種セミナーにおいて、一般の方々が興味関心を持ってもらえるようなテーマ設定、会場設営や展示などに配慮した。
- ・増加する外国人観光客のためにホームページや館内表示の多言語化を図った。
- ・条件付きで個人利用者の常設展示の写真撮影を解禁した。
- ・特別展(夏)の開催にあたって様々な関連グッズの販売を行うとともに、常設展における音声ガイドの携帯電話対応化も実施し来場者の関心を高めた。

(2)施設運営の効率化に向けた取組

- ・清掃業務について、隣接する県有施設の一括入札を図り、経費の節減を図った。

(3)その他の取組 (1)、(2)以外の取組があれば記載

3 令和7年度における取組内容の見直し等

- ・入館者数の増加を図るため、県観光連盟と連携したイベントを取り入れる。
- ・年間契約の支払いについて、一部毎月払いから四半期毎の支払いへ変更し、事務処理の効率化を図る。